



町報

2009
2月

No.455

暮らし

◎主な内容

- 江府町営バス 3月2日より運行開始 2～3
- ぎつと忘れない大好きな風景コンテスト
入賞作品決定 ほか 4～5
- 祝 成人 6～7
- ゴミの減量化に向けて④ 8
- 備えよう 新型インフルエンザ 9
- 江府町・西ノ島町交歓スキー教室 10
- 第34回奥大山スキー大会 11
- 町の話題 12
- みちくさ推進会議 鳥取県学校給食優良団体
表彰を受賞 ほか 13
- 福祉保健課からのお知らせ 14
- 2月の本棚～町立図書館より～ 15
- 行事あれこれ 16
- 人の動き ほか 17
- サントリー天然水ブナの森工場
増設の可能性を調査へ 18



江府町営バス3月2日より運行開始

平成21年度の小学校統合に伴う、通学の安全性・利便性確保、また住民のみなさんの通勤、通院、買い物などの生活路線確保のため、町では今までの町内路線バスに代わり、3月2日から、日本交通株式会社に委託し、江府町営バスとしてバス運行を始めます。



バスが完成しました

町営バス運行に伴い、町では新たに、三台バスを導入しました。

一台は、サントリー天然水株式会社から寄贈いただき、天然水のラッピングを施したバスとなります。

もう二台は、町内の四小学校、中学校の児童・生徒が描いた絵を、ラッピングしたバスとなります。

小学校が担当したバスは、側面を春・夏・秋・冬に分けて、各学校が描きました。

担当した季節は、春・侯野小、夏・明倫小、秋・江尾小、冬・米沢小です。

中学校が担当したバスは、アヤマや大山が描かれ、江府町らしいイメージのあるバスとなりました。

町内の四小学校の児童が描いた絵がラッピングされたバス



中学校の生徒が描いた絵がラッピングされたバス



サントリー天然水(株)から寄贈されたバス



【運行路線】

- ① 米沢線を御机線と下蚊屋線とに分割しました。
- ② 下安井線、貝田線を新設し、小中学生の登・下校時の時間帯に運行します。
- ③ これまでは、通常の運行以外に、特別に週一便運行し利便性を図っていました。今後は、便数を増やして毎日同じ便数で運行します。

【乗車券】

- ① 回数券（十一回つづり）
大人 二、〇〇〇円
小人 一、〇〇〇円
- ② 定期券
一定の乗車区間を限度とし、その使用期間内においては、何度でも利用できます。

【運休日】

年末年始（十二月三十一日から一月三日まで）は運休します。

【運賃】

乗車一回につき 一律

大人 二〇〇円
小人（中学生以下） 一〇〇円

【定期券、回数券の発売所】

二月十六日から町営バス運行開始日までは、江府町商工会（江尾駅内）で販売します。三月二日の運行開始以降は、江尾駅前の江府町営バス営業所（現日ノ丸バス江尾営業所）のみで販売を行いません。

なお、小中学生の通学用定期券については、学校を通じて購入してください。



定期券の金額

	通勤	高校生	中学生以下
1月定期券	7,200円	6,000円	6,000円
2月定期券	13,600円	11,400円	—
3月定期券	19,400円	16,200円	—
日割り定期券	—	—	1日あたり200円(往復分)で積算

町営バスは、住民のみなさんの、重要な公共交通機関です。今後も、多くの方にご利用いただけるよう、みなさんのご意見をもとに、見直しを重ねていきます。

町営バスを、ご利用いただきませう、よろしくお願いします。

バス運行についての問合せは
役場町民生活課
電話75-3223

*通学費補助対象集落の小中学生については、購入費全額補助を行いません。
詳しくは、教育委員会（75-2223）へ問い合わせしてください。

4月の江府小学校開校と同時に、輝かしい歴史と伝統を持つ、米沢・江尾・明倫・俣野の4校が閉校となります。

町では、その思い出を絵や写真、作文で未来へ伝えようと『きつと忘れない思い出の風景』コンテストとして作品を募集、応募いただいた34点の審査を行い、次の方々の表彰を決定しました。

お寄せいただいた作品は、各学校の思い出の写真とともに作品集としてまとめ、応募いただいたみなさんと小学生全員に贈ります。

作品集を通じて、学校の思い出がいつまでも語り継がれていきますように。

最優秀賞（明倫）



明倫小学校 4年 加藤 俊平



江府中学校 3年 下垣 祐委

最優秀賞（俣野）

俣野校との七十年

俣野 加藤 美佐子

昭和十二年、明倫小学校の四年生だった私、俣野小学校の運動会を見に行くことになり、嬉しくて前の晩は眠れませんでした。

当日、運動会場に着いた明倫の子ども達。あまりにも大勢の見物人や出店の数に圧倒され、又熱の入った演技に我を忘れて応援した思い出。その頃から、そして七十年経った今でも、俣野校は私の心を捉えています。

昭和二十三年、縁あって俣野に嫁ぎ、二人の娘が俣野校に入学しました。懸命に教えて頂いた先生方。忘れることはできません。

又、PTA活動に力を入れたこと。当時の会長中尾雄三郎氏のもと、会員の研修、学校給食への陳情、花壇作り等の奉仕作業。又家庭の躰について先生と語り合ったこと。特に親子二十分間読書では、僅かの時間も惜しんで読み合いました。この読書は親子の絆を更に深めてくれました。

更に、俣野校区民の学校に対する思い。校舎の移転、新築に際して区民の力だけでも学校をという強い住民パワーで行政を動かした語り継ぎもあります。

又、木村悦子先生、富田美智子先生、木山美枝子先生、三人の女性校長を迎えたことは、女性たちにとって大きな励みとなったこと等々。

一冊の本になるくらい思い出が溢れてきます。が、ここでは近年の特別な思い出を重点に書き留めます。

● 親子文集 『三平山』
『三平山』を始めて手にしたのは昭和五十四年発行、第一三号でした。この文集は、全校児童保護者、先生方及び顧問の作品が載せられた年一回発行のものです。それぞれの人生が綴られた四十年に亘るこの大事業。当に俣野校の誇りです。

● 環境学習
当時、民生児童委員として顧問に任せられ、以来、二六回投稿させて頂き、貴重な文集を頂くことができました。我が家の本棚では『三平山』が宝として君臨しています。

子ども達が三年生になれば環境問題を学ぶようになります。
平成十四年、鳥取県で国民文化祭が開かれ、江府町のテーマは『水』。その時、町内四小学校児童の発表もありました。その頃、私は森林組合女性部に所属し、境港婦人会と交流して「山の木と水との関わり」について学び合っていました。その関係でか、ゲストティーチャー役をさせて頂いていただきました。以後三年間、気持を込めてつとめました。

山の木を始め、緑の植物がCO2を減らしてくれること。又身近に取り組めることで、電気、ガス、水道等の節減。ゴミの持ち帰りや減量等。子どもたちと一緒に勉強して、私自身も大いに考えさせられました。

二年目の勉強会のあと、子ども達から、素敵なイラスト付きの感想文を冊子に纏めて贈ってもらいました。当時、三年生だった須藤大貴君、南波愛理さん、中尾めぐみさん、藤原朝美さん、ほんとうに有難う。これも私の宝物です。ご指導の先生に感謝します。

● 本の読み聞かせ ●

平成十五年、町内各小学校に図書先生が配置になり、俣野校には加持谷智子先生が来てくださいました。図書室は児童達の憩いの場に一新され、読書まつりも開かれました。その時、本の読み手として招かれ、平成二十年迄六年間の楽しい思い出を作らせていただきました。

本読みの時、先生は同じ本を二冊準備され、一冊は子ども達に絵を見せる役をしてくださいました。初年度先生とリハーサルをしたことは、充実した大切な思い出です。読書まつりでの福田明真校長先生の、美しい絵スライドを使つての本読みには感服しました。

又、本読みの前、子ども達の歌声が聞かれます。音楽教育の第一人者、上原美千代教頭先生の指導を受けるようになってからは、一段と磨きがかかり、歌を聞くと勇気が湧いてくるようでした。

司会進行は児童の役。初めての年は当時三年生だった藤原由佳さん。大人顔負けの素晴らしい司会ぶり。その後六年間の司会役児童、どの子も、よくぞここ迄。と、自主性を育てる教育の成果を感じ入りました。

子ども達は読んだことのある本でも、真剣な顔をして聞いてくれるので、読み手冥利に尽きました。今も感謝の気持ちで一杯です。

鳥取県の景観賞を受賞した美しい俣野校。統合後の校舎の有効利用と子ども達の健やかな成長を希い、尽きない思い出のペンを止めます。

優秀賞（米沢）



江府中学校 3年 谷口美沙乃

優秀賞（俣野）



俣野小学校 6年 磯江 穂香

優秀賞（江尾）



江尾小学校 5年 森川太久哉

優秀賞（明倫）



江府中学校 3年 生田 和輝

スポーツ安全保険に加入しましょう!!

この保険は、スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、指導活動を行う5人以上のアマチュア団体を対象として、グループ活動中の傷害事故、賠償責任を負う事故を保障するものです。活動に伴う移動（通常の経路往復）中の事故も含まれます。

保険期間は、平成21年4月1日から平成22年3月31日まで、加入の受付は教育委員会で行っています。

対象となる団体	年間掛金 (一人当たり)	傷害保険（保険金額）			
		死亡	後遺障害 (最高)	入院額 (日額)	通院額 (日額)
○こども（中学生以下） ○大人の文化・ボランティア・地域活動（16歳以上）	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
○大人のスポーツ活動（16歳以上）	1,600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
○65歳以上のスポーツ活動	800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円
○危険度の高いスポーツ活動	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円
賠償責任保険（免責金額なし） 身体・財物賠償合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円限度		共済見舞金 突然死（急性心不全、脳内出血等） 180万円			

くわしくは……… 助スポーツ安全協会鳥取県支部 電話 (0857) 28-1288 まで

祝成人

新しい人生の スタートラインに四十人

一月十一日、山村開発センターを会場に江府町成人式が行われ、三十六名が出席。晴れやかに大人の仲間入りをしました。

大人への新たな思いを象徴するような白い雪の中、華やかな晴れ着や凛々しいスーツに身を包んだ新成人のみなさんが続々と登場。久しぶりに会う懐かしい顔にロビーのあちらこちらで歓声が上がリ、近況や思い出話に花が咲きました。

全員での記念撮影の後、集落ごとに一人ひとり紹介しながらの入場でセレモニーが開会。背筋をピンと伸ばし、少し緊張した面持ちで歩いていく様子は、まさにこれから進む新しい道に向かう姿を連想させました。

町（新一）に町からの記念品が手渡されました。また、成人者を代表して小椋貴志さん（下蚊屋）が、両親や家族、町への謝辞を述べました。



成人者意見発表では、二人の方がそれぞれ今の思いやこれからの夢について堂々と発表（別刷で掲載）。その姿は江府町の明るい未来を確信させるものでした。

続いて、『二十歳の思い出』と題して二十年の歩みをスライドで紹介。保育園、小学校、中学校時代の写真に、会場のあちらこちらから当時を懐かしむ声やにぎやかな笑い声が上がっていました。

クライマックスは、家族からのメッセージ。今年の成人式は、「家族への感謝」がひとつのキーワード。あらかじめ家族から成人者へ向けて書かれた手紙をあずかり、この日、本人へ渡すと同時に、ご了承いただいた六人の方の手紙を代理で朗読しました。内容はそれぞれでも、子どもを思う家族の思いはみんな同じ。静かなオルゴールをBGMに進んでいく朗読を聴きながら我が子の後姿をながめる保護者の目には、光るものがあふれていました。

第二部は、会場を日輪閣に移しての会食。ジュースで乾杯の後、来賓の方々や保護者も一緒に、なごやかなひと時を過ごしました。

なお、今年成人された方は、次のみなさんです。（敬称は省略させていただきます）

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|-------|------|------|------|------|------|-----|------|------|-----|
| 小倉一姫 | 川上晴香 | 米田達也 | 小谷紗也加 | 川上真奈 | 川端将也 | 遠藤陽介 | 千藤麻衣 | 野口めい | 篠田太土 | 生田渚 | 徳岡映 | 生里翔 | 谷口真与 | | | | | | | | | |
| 御机 | 杉谷 | 貝田 | 洲河崎 | 半の上 | 宮の前 | 武庫 | 新道 | 池の内 | 日の詰 | 御机 | 高津智草 | 仲田裕紀 | 筒井三香子 | 小椋貴志 | 梅田将太 | 梅田浩司 | 山川達矢 | 清水洋志 | 清水稔 | 奥田友美 | 奥田麻美 | 堀康太 |



ゴミの減量化に向けて④

今月号では、ゴミ収集の現場について紹介します。

ゴミ収集の現場から

町では、ゴミの収集業務を江尾貨物自動車有限会社に委託しています。

現場で働いている作業員の方から、現場の状況や意見を伺いました。



町民のみなさんへのお願い

近年、各集落のゴミステーションはキレイに片付けられています。また、分別の意識も高まってきていると思います。

分別については、町民のみなさんに次の点にご注意いただき、ご協力をお願いします。

○ 収集日およびゴミの持ち出し時間が、守られていないときがあります。くらしのカレンダーで収集日の確認をお願いします。

○ 傘については、金属部分は不燃ゴミ、ビニール部分は可燃ゴミに分けて出してください。

○ 缶、ビン類の資源ゴミについて、汚れたままのものが、混入している場合があります。ご注意ください。

○ 牛乳パックが、箱のまま袋に入っているときがあります。牛乳パックは洗った後、開いて紐でからんで出してください。

○ 蛍光管収集日に、裸電球やグロー球、豆電球を一緒に出されている場合があります。裸電球やグロー球、豆電球は、不燃ゴミで出していたくようお願いします。

○ 乾電池収集用の青い容器に、豆電球、ライター、画びょうなどが、混入している場合があります。乾電池以外は、入れないようお願いします。

ゴミを出す場合には、これらのことを思い出し、一人ひとりがルールとマナーを守るよう心がけてください。



私たちが生活するうえで、毎日たくさんのゴミが出ます。

普段から「ゴミになるものを買わない・もらわない・持ち込まない」意識を持ち、少しでもゴミを減らすことにご協力ください。

また、ゴミを分別することで資源はリサイクルされ、可燃ゴミを減らすことになります。これは、処理経費の節減にもつながります。ゴミの減量化に向け、みなさんのご協力をお願いします。

備えよう！新型インフルエンザ

新型インフルエンザは、いつ発生するか分かりません。
そのためには、今から準備が必要です。
なにを、準備すればいいのでしょうか？

突然、「新型インフルエンザに備え、準備しましょう」といわれても、「なにを準備すれば？」と思われると思います。

まずは、身のまわりのものである、食料品や日用品から準備、備蓄します。

備蓄量は、少なくとも2か月分が必要です。

新型インフルエンザが発生すると、感染拡大を抑えるために、約2か月間、外出を控えることが望まれているためです。

ただし、一度にそろえるのは大変ですので、2週間程度ずつの食料、日用品を準備しておきましょう。

準備する備蓄品で、例えばマスク、どのようなものを家に備蓄しておけばよいのでしょうか？

マスクは、市販されているマスクで十分です。

(少なくとも2か月分で、一人60枚以上必要となります。)

水道、電気の供給は維持されると考えられますが、万が一のため、水や口ウソクなどの日用品も備蓄しましょう。

最も重要なことは、テレビ、ラジオやインターネットから、新型インフルエンザについての正しい知識と正確な情報を収集し、発生したときにパニックならないことです。

今（普段）から準備

- ①手洗い・うがい・マスク
- ②食料品などの備蓄
- ③情報収集

発生したら

- ①手洗い・うがい・マスクの徹底
- ②不要な外出の自粛

発症が疑われたら

- ①福祉保健局（保健所）に相談
- ②指示された医療機関で受診
- ③咳エチケットを行う。（他の人にうつさないために）

とっても簡単！
でも
とっても大切！

準備するとよいと思われる食料品や日用品は、表のとおりです。また、この表は目安です。各家庭の事情により、必要に応じて調整してください。

長期保存のできる食品

- お米・パックご飯・お餅
- 乾麺・カップ麺・インスタントラーメン
- レトルト食品（カレー・ミソ汁など）
- 缶詰（魚・肉類、果物など）
- 冷凍食品
- お菓子（チョコレートなど）
- 調味料（砂糖、塩、しょう油など）
- スポーツ飲料(粉末タイプ)・ミネラルウォーター

医薬品など

- マスク
- うがい薬
- 消毒用アルコール・塩素系漂白剤・手洗い石鹸
- 体温計
- アセトアミノフェン系の解熱鎮痛剤
- 水枕・冷却シート
- ゴム手袋（使い捨て）

生活に必要な日用品

- 洗剤（洗濯・台所）
- トイレトーパー・ティッシュペーパー
- キッチン用ラップ・アルミホイル
- ビニール袋
- 携帯用ラジオ、懐中電灯、電池
- カセットコンロ・ボンベ
- ろうそく、マッチ、ライター
- 生理用品

●新型インフルエンザの情報は

厚生労働省ホームページへ(<http://www.mhlw.go.jp/>)

●問合せ先

役場 福祉保健課

電話75-6111

日野総合事務所福祉保健局

電話72-2037

一月二十七日から二十九日まで、第三十回江府町・西ノ島町交歓スキー教室が行われました。姉妹町交流の一環としてこの教室に参加したのは、両町の五年生児童四十九名（江府町二十五名、西ノ島町二十四名）。夏の臨海学校から交流を深めてきた児童たちは、真っ白なグレンデ、雲ひとつない青い空、絶好のコンディションの下で再会を喜びあいながら、元氣いっぱいスキーを楽しみました。両町児童がともに過ごすのは二日間でしたが、スキーのほか学校紹介やレクリエーションなどさまざまな交流を通して友情を確かめました。



姉妹町交流30周年

江府町・西ノ島町交歓スキー教室



寒さにも、降り続く雪にも負けず！

第三十四回奥大山スキー大会

一月二十四日、第三十四回奥大山スキー大会が、奥大山スキー場において行われ、アルペン、スノーボード、クロスカントリーの三競技に九十名が出場しました。

年末からのまとまった雪でゲレンデの積雪量は十分でしたが、当日は朝から降り続く雪であいにくのレースコンディション。しかし、選手たちは、悪条件をもとめせず、元氣いっぱい力と技を競い合いました。



江府町からも多くの選手たちが出場し活躍する中、特に

大回転小学校高学年の部で北村拓登選手、伊達悠菜選手がアベック優勝、クロスカントリーでも川上光隆選手が優勝と、米沢小勢が健闘しました。また、大回転一般男子では奥大山S.C.が上位を独占しました。

優勝者及び、町内関係入賞者は次のとおりです。

(所属は町内分のみ掲載)

●大回転

小学女子低学年

- ① 小谷 香夏
 - ② 白石 菜々 (江尾小)
 - ⑤ 岡田 知夏 (江尾小)
- 小学男子低学年
- ① 長尾 海斗
 - ⑥ 北村 誠人 (米沢小)

小学女子高学年

- ① 伊達 悠菜 (米沢小)
- ③ 河上 怜奈 (江尾小)



小学男子高学年

- ① 北村 拓登 (米沢小)
- ⑤ 藤原 有恭 (江尾小)

中学女子

- ① 吉儀 美波
- ② 伊達 未悠 (江府中)
- ③ 下垣 祐委 (江府中)
- ④ 末次 佳奈 (江府中)
- ⑥ 下垣 奈穂 (江府中)

中学男子

- ① 小谷 峻慈
- ⑤ 大澤 聖一 (江府中)
- ⑥ 加藤 康介 (江府中)

- 一般女子
- ① 藤原 美緒 (日野高)

- 一般男子
- ① 中田 尚 (奥大山S.C.)

- ② 高津 亮二 (奥大山S.C.)

- ③ 川上 拓磨 (奥大山S.C.)



●スノーボード

男子

- ① 大東 和則 (奥大山S.S.)
- ② 水野 博之 (奥大山S.S.)
- ③ 山本 竜也 (奥大山S.S.)

女子

- ① 山本 美穂 (奥大山S.S.)

●クロスカントリー

- 小学女子低学年
- ① 本庄 未来

- 小学男子低学年
- ① 河本 龍

- 小学女子高学年
- ① 浅田 若菜

小学男子高学年

- ① 川上 光隆 (米沢小)
- ⑤ 谷口龍之介 (米沢小)



- 中学女子
- ① 佐伯 美幸

中学男子

- ① 佐伯 健太

お忙しい中、大会運営にご協力いただきましたみなさん、ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

あなたのまわりの
明るい話題お知らせください。
町民生活課
☎75-3223

町 の 話 題

よいしょ、よいしょ おもちつき



一月三十日、みちくさ市のみなさんと保育園児が一緒に、餅つきをしました。杵とうすを使つて餅つきが始まると、

周りの囲んだ園児から、「よいしょ、よいしょ」と大きな掛け声がありました。また、参加した園児全員が、杵を持ち、餅つきを経験しました。重たい杵に、戸惑いながらも上手に餅つきをしていました。

餅がつきあがると園児は、餅をまるめたり、あんこを入れたりしていききました。出来たてのお餅は、給食で雑煮としておいしく食べました。



平成二十一年消防出初式



一月六日、山村開発センターで、平成二十一年の消防出初式が行われました。

町長は、「消防団員は、災害の発生に際しましては、我が身を省みず、水火の中に身をていし、町民の生命財産を守る、極めて重大な任務と使命感に大きな誇りと、これを貫く崇高にして尊い消防精神と、防災の実技をいっそう高めるためにも、消防署などとの緊密な連携のもと、教養、訓練に精通され、町民の信頼と、付託に応えたいいただきますよう強く切望いたします。」とあいさつをしました。

出初式終了後、江尾郵便局前から本町四丁目交差点まで分列行進を行いました。

表彰を受けた団員等 (敬称略)

消防庁長官表彰
永年勤続功労章

副団長

勝見

純

日本消防協会長表彰

精績章 副団長

勝見

純

勤続章 副団長

勝見

純

鳥取県消防協会長表彰

優良消防団表彰

江府町消防団

功績章 第二分団長

下垣

吉正

勤続章 第一分団班長

久代

領樹

第二分団長

下垣

吉正

西部消防協会長表彰

功績章 第二分団団員

浦部

学

勤続章 第二分団班長

桑原

巧

班長

池田

健一

団員

日野尾

泰司

団員

梅林

明宏

団員

加藤

邦樹

町長表彰

功績章 第一分団団員

清水

隆司

勤続章 第二分団団員

筒井

範明

第二分団団員

田本

丈一

第一分団団員

原田

浩司

精勤章 第一分団団員

大岩

俊輔

第二分団団員

谷口

考志

第二分団団員

道下

隆志

「みちくさ推進会議」

鳥取県学校給食優良団体表彰受賞

一月二十五日、米子市淀江文化センターにおいて開催された「平成二十年学校給食フォーラム」で、特産物直売所「みちくさ」が、学校給食優良団体として表彰されました。



この表彰は、学校給食の普及とその充実を図るため、学校給食実施のうえで優れた成果をあげた学校、学校給食共同調理場及び関係団体に対して、鳥取県が行うものです。

直売所を運営する「みちくさ推進会議」は、地産地消の推進、安全・安心な学校給食提供のため、平成十三年度から町内で収穫された野菜などの食材を納入を始め、今では

年間約二十五品目を供給しています。

また、食材納入だけでなく保護者等を交えた試食会を実施したり、児童生徒との交流学習などを通して、『食育』の推進にも貢献しています。

会長の越峠恵美子さんは、「この表彰が会員の励みとなり、給食食材の納入を始めとする会の活動が、ますます活発になると思います。」と話していました。

* 食品の産地偽装や毒物の混入など、私たちの食生活を脅かす事件、事故があとをたない昨今。

生産者の顔が見える地元食材は安心・安全な食の基本です。また、給食をとおして味わう『ふるさと』は、きっと将来にわたって子どもたちの心に残るでしょう。

みちくさ推進会議のみなさん、これからますますがんばってください！

ブライアンのフリーストーク⑱



Newsletter February (1-27-09)

Korean/Chinese New Year

In the United States, the majority of people celebrate New Year on January 1st. However, New Year's Day changes every year for Koreans (as well as Chinese, Vietnamese and others). 2009's New Year was January 26th and last year, it was February 7th. This is because it is based on a lunar calendar, not the standard solar one. National holidays and even birthdays change every year because of this. The traditional food is tteok, Korean rice cakes. Koreans believe that time doesn't start that year until one eats tteok. Also, young children receive money on this day, like the Japanese Otoshidama, but first they must pay respect to their elders by touching their head to the ground and say, "May you receive many blessings in the New Year" in Korean. I often celebrated New Year twice in America because of this.

「韓国・中国の新年（正月）」

アメリカではほとんどの人にとって1月1日は新年の始まりですが、韓国人や中国人にとって本当の意味の新年は1月1日ではありません。正月は毎年日にちが変わりますが、今年中国・韓国の正月は1月26日でした。ちなみに、2008年は2月7日でした。それは旧暦で過ごすからです。だから韓国、中国では誕生日や記念日は毎年違います。韓国では正月に「トック」という、伝統的な食べ物（お餅のスープ）を食べます。それを食べないとその年の時間が進まないという考えがあります。そして、子供はこの日にお年玉のようなものをもらいますが、両親や親戚に向かって頭を下げたくさん福が訪れますよとの言葉を送ると、年長者は、子共に儒教の思想を話し、福袋にお年玉を入れてくれます。ちなみに韓国では新年の挨拶は「セヘ ポンマニ パドセヨ」です。



Source: <http://www.transparent.com/korean/new-years-food/>

糖尿病二次検診の受診はお済ですか？

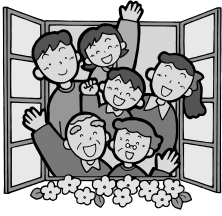
糖尿病二次検診は、糖尿病境界型を早期に発見し、糖尿病の早期予防を目的に行っています。

糖尿病は、動脈硬化を進める要因の一つといわれています。

このことから、糖尿病は、脳卒中や心筋梗塞など、重大な病気につながりやすい病気であるといえます。

また、糖尿病であるといわれても、早期に治療を開始し、十分に糖尿病をコントロールすることが一生できれば、普通に社会活動、社会生活を送ることが可能です。

糖尿病の早期発見・早期予防のためにも、糖尿病二次検診を受診してください。



平成二十年度最後の糖尿病二次検診を行います

○日時

二月二十日
(受付 午前八時から)

○場所

江府町総合
健康福祉センター

○対象者

対象の方には、案内をしています。

また、九月に糖尿病二次検診を実施していますが、そのときに対象であった方で、受診していない方も受診することができま。対象であったかどうか、不明な方は、役場福祉保健課へ問合せてください。

○申込み先

役場福祉保健課

電話 七五―六一―一

検査器具の準備のため、必ず申込みを行ってください。

○検査内容

七十五グラムのブドウ糖の入った飲料を飲みます。その後、約二時間にわたり血糖値の変化を検査します。採血回数は四回です。

○注意事項

- ①検査当日の朝は、何も飲んだり食べたりせずにお過ごしください。
- (飲食をされると、検査ができません。)
- ②胃を切る手術を受けたことがある方は、検査を受けることができません。

○問い合わせ

役場福祉保健課

(電話) 七五―六一―一

認知症の見守りをすすめる懇話会

～認知症があっても安心して暮らせるまちづくりを目指して～

- 日時 2月24日 13時から16時
- 場所 日野町文化センター (日野町役場隣)
- 主催 鳥取県日野総合事務所福祉保健局
- 内容 ・講演 (13:00～)

「認知症を予防できる町づくりを目指して」

講師：鳥取大学医学部 教授 浦上克哉氏

- ・パネルディスカッション (14:15～)

各分野からの発表 (予定)

学校の立場から / 中山間地見守り事業所の立場から / 家族の立場から /

地域包括支援センターの立場から / 県の立場から

- 問合せ先 鳥取県日野総合事務所福祉保健局

電話：72-2036 FAX：72-1099



入場は無料です。どなたでも参加できますので、当日会場におこしく下さい。



2月の本棚

～町立図書館より～

♪江府町立図書館♪

開館時間

月～金 8:30～19:00

土日・祝 8:30～17:30

TEL 75-2005

図書館よりお知らせ

2月18日(水)～2月20日(金)の間、蔵書点検のため休館いたします。

休館中は、図書・雑誌・ビデオの貸出・返却・閲覧(手にとって読むこと)ができません。

※2月21日(土)からは通常通り開館します。ご協力お願いします。

あたらしく入った本

小説・エッセイなど

- ・必要になったら電話をかけて レイモンド・カーヴァー
- ・グレート・ギャツビー スコット・フィッツジェラルド ・僕の好きな人が、よく眠れますように 中村 航
- ・大金星 水野敬也 ・臨床真理 柚月裕子 ・屋上ミサイル 山下貴光
- ・壺霊 上・下 内田康夫 ・左岸 江国香織 ・右岸 辻 仁成 ・犬の人生 マーク・ストランド
- ☆ 地図男 真藤順丈 ・まず石を投げよ 久坂部羊 ・謀将 直江兼続 南原幹雄

そのほか

- ・ゴーマニズム宣言NEO 1 小林よしのり ・おひとりさまの「法律」 中澤まゆみ
- ・自らの身は顧みず 田母神戸俊雄 ・甲子園への遺言 門田隆将
- ・チェ・ゲバラ伝 三好 徹 ・ぼくには数字が風景に見える ダニエル・タメット
- ・生命の暗号 村上和雄 ・ワーキングプア 解決への道 NHK「ワーキングプア」取材班
- ・データでみる*県勢2009 ・学校では教えない日本史 ・さまよえる邪馬台国 田中文也

子ども・ヤングアダルト

- ☆吟遊詩人ビードルの物語 J・K・ローリング ・お野菜戦争 デハラユキノリ
- ・いろいろへんないろのはじまり アーノルド・ローベル



今月のおすすめ

☆地図男

真藤順丈

仕事中的“俺”は、ある日、奇妙な漂浪者に遭遇する。男の持っている地図帖にはびっしりと、男の紡ぎだした土地ごとの物語が書き込まれていた。



☆吟遊詩人ビードルの物語

J・K・ローリング

「吟遊詩人ビードルの物語」は、「ハリー・ポッターと死の秘宝」で、ダンブルドア教授がハーマイオニーに遺贈した本として登場する魔法界のお伽噺です。



お探しします!あの本この本

「読みたい本があるけれど、タイトルがわからない」「タイトルはわかるけど、図書館になかった」そんなときはお気軽にご相談ください。職員が一緒にお探しいたします。図書館にない本でも、可能な限りリクエストにお応えしますよ♪



行事あれこれ

2月

都合により、日程が変更される場合があります。

3月

日曜日	行事名	場所	時間
16月	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30
17火			
18水			
19木	体験入園	子供の国保育園	10:00~11:30
	家族の会	総合健康福祉センター	10:00~12:00
20金	糖尿病二次検診	総合健康福祉センター	受付8:00~
	公民館講座 (フラダンス)	防災情報センター	14:00~
21土			
22日			
23月	体力測定	町民体育館	9:30~12:00
			13:30~16:00
24火	公民館講座 (写真)	防災情報センター	13:30~
25水	公民館講座 (樹脂粘土)	防災情報センター	13:00~
26木	ふれあいデー (ひよこ教室)	子供の国保育園	10:00~11:30
27金	公民館講座 (パッチワーク)	防災情報センター	13:30~
28土	公民館講座 (ガラスアート)	防災情報センター	10:00~
	公民館講座 (和紙折紙)	防災情報センター	12:30~

日曜日	行事名	場所	時間
1日			
2月	公民館講座 (エコクラフト)	防災情報センター	13:00~
3火			
4水			
5木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
6金			
7土			
8日			
9月	公民館講座 (絵手紙・油絵)	防災情報センター	13:30~
10火	中学校卒業式	江府中学校	
11水	人権行政相談日	防災情報センター	9:00~12:00
	公民館講座 (書道)	防災情報センター	13:30~
12木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
13金	公民館講座 (生花)	防災情報センター	19:00~
14土			
15日			

●広域隣保活動の参加希望者は本五集会所(☎75-2624)へ連絡してください。

ハローワークから求人情報

2月分

●求人情報・採用に関する事などは米子公共職業安定所根雨出張所 (TEL72-0065) へ連絡して下さい。

求人事業所名	所在地	職種	年齢	賃金	就業時間
社会福祉法人寿耕会 チロルの里	久連7	看護師 (正・准)	59歳以下	148,500~158,500	8:30~17:30
社会福祉法人寿耕会 チロルの里	久連7	看護師 (パート)	不問	時給1,100~1,200	8:30~12:30 8:30~17:30
日野病院組合	武庫475 (介護老人保健施設 あやめ)	介護職員	不問	時給810	7:30~18:45 の間の 4時間以上
休暇村 大山鏡ヶ成	御机709-1	レストラン係 (主任候補)	59歳以下	165,500~190,000	6:30~15:30 11:00~21:00

※町報掲載時までに、充足済等により求人を取り消しとなっている場合がありますのでご了承ください。

江府町人権同和問題啓発標語

江尾小学校6年 岡田千里 **考えよう** されてもいやなら **相手もいや**
 江尾小学校6年 藤田美咲 **自分が変われば** みんなが変わる **そういう未来をきずいていこう**

学年は応募があった平成19年度時点で掲載しています。

各種証明書の交付の際、本人確認をします。本人確認をします。免許証など本人と確認できるものを持参ください。

人の動き

1月届
(敬称略)

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)
 武庫 宇田川 轟 男 和範
 貝田 森田 昌吾 男 宏一

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)
 宮市 芦立 守正 75歳 正子
 下蚊屋 筒井 京一 81歳 豊子
 白住 遠藤 量之 75歳 本人
 洲河崎 小峯 俊輔 70歳 建生
 本三 角田きぬゝ 96歳 本人

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(1月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

佐川 清水 隆 本人退院
 下蚊屋 太田 厚 本人退院

◎香典返しとして

下蚊屋 筒井 豊子 父京一死去
 小江尾 空場 語 母つるよ死去
 宮市 芦立 幸正 父守正死去
 洲河崎 小峯 建生 父俊輔死去
 杉谷 加藤 勝人 叔父保一死去

交通死亡事故ゼロ継続日数

1,090日 (2月1日現在)

火災ゼロ継続日数

96日 (2月1日現在)

平成21年度の国民年金保険料が決定しました。

1ヵ月 **14,660円**

詳しくは、米子社会保険事務所へお問い合わせ下さい。

町の人口 3,624人 (-3)
 男 1,705人 (-2)
 女 1,919人 (-1)

世帯数 1,140世帯 (-3)

1月末現在()は前月比

料金改定について (し尿汲み取り、ゴミの直接搬入)

4月から、し尿汲み取り料金が改定されます。また、クリーンセンターくぬぎの森へのゴミの直接持込が有料になります。改定料金は次のとおりです。ご協力をお願いします。

○し尿汲み取り料金

改定前	改定後
160円 (18リットル)	180円 (18リットル)

○可燃物直接持ち込み料金

50kg未満	500円
50kg以上	10kgにつき100円加算

※ただし、一般家庭において、町指定の可燃ごみ袋での持ち込みは無料です。

○問合せ先 し尿：役場建設課 電話 75-3306
 ごみ：役場町民生活課 電話 75-3223

鳥取県の記事を満載

県総合情報誌「とっとりNOW」 (第81号・3月1日発行)

1300年近い歴史を誇る因州和紙。近年では、職人と企業が手を結び、和紙のランプシェードなどの斬新な新商品も続々開発され、全国や世界から新たな注目を浴びています。巻頭特集では、その歴史と伝統、奥深い魅力に迫りました。

特集では、創部27年を誇る鳥取聾学校写真部の活動を紹介しています。

- 取扱場所/県内の主な書店など
- 定価/300円(税込)
- 発行/年4回(3, 6, 9, 12月)
- 問合せ先

鳥取県広報連絡協議会(県庁広報課内)
 電話 0857-26-7086



今月の国民年金

納付期限

2月分
 平成21年3月31日まで

社会保険事務所から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

納税相談は

**2/16(月)~
 3/16(月)です。**

詳しくは町報1月号をご覧ください。

増設の可能性を調査へ

平成二十年十二月、サントリー株式会社から町に対して、「ブナの森工場の増設の可能性について検討したい。」と、申し入れがありました。

これを受け、江府町議会企業誘致特別委員会が一月二十一日に開かれました。

同委員会に出席したサントリー天然水(株)徳田社長から、二〇一〇年には、当初計画の年間千五百万ケースの生産に達する見込みであるとの報告がありました。あわせて、増設の可能性について調査検討したいので、同委員会の同意がいただきたいと申し入れがありました。

この申し入れに対して、同委員会では、町民の不安に関してや今後の環境への影響についてなどを協議しました。

協議した結果、増設の可能性に関する調査については、同委員会は同意をしました。なお、増設の是非は、今後専門家で構成する水環境影響評価委員会の判断を踏まえた上で検討されます。

また、町では、周辺環境のデータやサントリーの揚水データなどをもとに、周辺環境モニタリング委員会(島根大学・鳥取大学の専門家、鳥取県の研究機関、

地域住民代表で構成)で観察を続けています。
平成十九年九月十一日に第一回を開き平成二十年十二月八日まで三回行っています。
モニタリング委員会は観測データなどから、現在、周辺には特段影響が見られないと報告をしています。
今後も周辺環境モニタリング委員会は、評価委員会とは別に、継続して環境への影響を観察していきます。



江府町議会企業誘致特別委員会



第3回周辺環境モニタリング委員会

おはようとあいさつを

しましょう

江府町 明るい家庭づくりのしおりから